

(別添資料1)

事業所名 放課後等デイサービス笑顔学園 スポーツバ

支援プログラム(参考様式)

作成日

令和7年

1月

30日

法人(事業所)理念		「明るく・楽しく・笑顔」を基本理念に個性を大切にし未来を見据えた専門性の高い発達支援を行い集団生活で生きる力を育てていきます										
支援方針		本児の適応行動の状況を十分に把握し、問題・課題・強み等を分析し、個別支援計画を作成し発達支援を行います。良好なコミュニケーションの取り方、社会性や協調性、折り合いをつける力等ご利用者様のニーズにあった支援を行います。必要に応じて理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士による個別支援、グループ支援も行っています。										
営業時間 平日		10	時	00	分から	19	時	00	分まで			
営業時間 休日・長期休暇		9	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	健康に関する支援：手洗いうがいの習慣化を促し清潔な環境で過ごせるように支援します。体温測定や体調チェックを行い、健康状態の変化に早期対応をしていきます。 生活に関する支援：身の回りのことを自分で出来るように支援します。見通しを持って安心して過ごせるように構造化を意識した環境を整えます。										
	運動・感覚	運動に関する支援：基本的な運動機能の向上を目的とし日常生活や学習活動における困難を軽減していきます。理学療法士・作業療法士と連携しストレッチや筋力トレーニングと共に運動を通して他者交流、コミュニケーション能力も目指している部分があります。サッカーや様々なボール遊びを通し手足の連携や全身の動きをスムーズにできるようになるよう協調運動の活動を取り入れ支援していきます。 感覚に関する支援：感覚過敏のお子様への対応をきめ細やかに支援を行っていきます。										
	認知・行動	認知に関する支援：簡単なゲームや絵カード・トランプなどを用いて記憶力・注意力の向上を目指す活動を取り入れています。SSTの活動を取り入れ行動と結果の繋がりを学ぶ機会を設け成功体験や自分で考えて決定する力を育てていきます。 行動に関する支援：様々な活動を通し、ルールやマナーの理解・衝動的な行動のコントロール・自己表現・適切な行動の強化・不適切な行動の予防と対応等お子様の発達に合わせて支援しています。										
	言語 コミュニケーション	言語に関する支援：言語聴覚士と連携し語彙力・発語の促進・発音の練習・文章の組み立てサポート、言葉のやり取りの楽しさ等発達段階に応じて無理なく学ぶことが出来るよう支援しています。 コミュニケーションに関する支援：良好なコミュニケーションが取れるように距離感等も意識できるようにサポートしていきます。自己主張の大切さを知らせつつ相手の気持ちも考え折り合いをつける力を育てていきます。										
	人間関係 社会性	人間関係に関する支援：ルール理解が必要なレクリエーションやゲームを通じて集団での適応力を養っていきます。SSTを活用し自分の気持ちや行動を振り返り自己理解と行動調整の支援を行います。 社会性に関する支援：挨拶や公共の場でのマナーなど日常生活に必要な社会性スキルを身に付けられるよう支援していきます。様々な活動を通し自立していく力を育てていきます。										
家族支援 (兄弟への支援も含む)		ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 兄弟への相談援助 本児の発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行っています				移行支援		本児のライフステージに応じて進路や移行先の選択について相談援助を行っています				
地域支援・地域連携		必要に応じて学校・医療・適応教室・子ども相談センター・相談支援員・就労支援事業所等と連携し包括的な支援を提供していきます				職員の質の向上		専門職員事例検討会(年2回)虐待防止事例検討会(年1回) 職員勉強会(月1回)各種訓練(年6回) (火災・水害・地震・感染対策・消防訓練・引き渡し訓練・接遇・プライバシー保護・倫理、法令順守・事故防止等)				
主な行事等		毎月の活動 (料理教室・工作教室・戸外活動・運動教室・サッカー教室) 季節の行事として初詣・社会科見学・山登り・おやつ作り・梨狩り・ブドウ狩り・サツマイモ堀り等お出かけがあります。										